

起因物、事故の型：その他の用具 - 飛来・落下の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	9～10	第二卸売場で荷受作業中、年配の生産者のためにパレットを取ろうとして持ち上げた際、手を滑らせてパレットを右足に落としてしまい、右第1・2趾末節骨を骨折した。	21	80109	300～499
1	17～18	集会室で、児童用のテーブルを片づけようと持ちあげ移動した際に、手元が狂いテーブルが右側に倒れ、床とテーブル側面に左足親指付近が挟まれ、左足親指骨折などを負った。	38	130201	—
1	20～21	製造盛付ラインで番重を台車に載せて移動中、天井のコンセントから伸びた寿司巻機の配線に番重が当たり、上部2段が落下し、頭部右部を負傷した。	67	10109	100～299
1	14～15	荷受場にて重厚長大物が積まれたカゴ車から重厚長大物専用台車へ商品に移し替えようと、カゴ車を移動中、コンクリート床の亀裂にカゴ車のキャスター部分が引っ掛かり、バランスを崩したカゴ車が自身側に倒れて右足と頭部を負傷した。	68	80209	—
1	10～11	パントリーにて清掃準備を行っている際に、ラックに掛かっていたタオルを取ろうとした時に無理に引っぱった所、ラック上部に並べてあった木箱が落下し、顔面にぶつかり、左まぶたが腫れた。	63	150101	300～499
1	14～15	事業所敷地内にて凍結場所で、納品業者のトラックがスリップにより立つ際、車両後輪下にコンパネを敷き脱出作業中に、当社従業員が、車両後方で車両を押し手伝っていた時に、コンパネが従業員に向かって飛んできて太ももにあたった。	64	80401	50～99
		1番ティーにて枕木を設置している時に、枕木と枕木を連結固定するのに			

1	14～ 15	カスガイ（又釘）をハンマー（石頭）にて打設していた所、打設したカスガイが跳ねて眼に飛んできたカスガイの鋭利な部分が左眼球に当たり、眼球が破れて凹んだ。	32	30199	10～ 29
1	14～ 15	小上がりの畳上で足をおろして横になっている利用者を起こそうとしている看護師を手伝おうと近づいたところ、利用者の身体の緊張が強く、看護師とともに倒れてしまった。その際、利用者が目の前にあったオーバーテーブルを掴んで倒れ、はずみで手を離れたオーバーテーブルが足の上に落ちた。	23	130201	50～ 99
1	14～ 15	工場内にて、出庫のため鋼材の整理をしていたところ、その鋼材がずれ落ち、左足の甲の辺りに当たり負傷した。	69	11209	10～ 29
1	16～ 17	放課後児童クラブの教室内で、ケガをしている子供の介助をしている時、外遊びを終えて帰って来た子供が使っていたテニスボールを教室入口から中に投げ入れ、それが右目に当たった。	56	130201	—
1	18～ 19	男子トイレ清掃用シンクにて、たばこの吸い殻回収装置の灰皿部分の清掃を行っていた際、洗浄が終わった灰皿を積み上げて置いていたら突然崩れ、左足の上に落ちてきて甲を打撲した。	37	140309	—
1	14～ 15	保税地域内にある倉庫の外において荷役作業中、破れ・濡れ等のある商品をパレットに載せる作業中、リフトを使わず手でパレット（110×130、重さ20kg）を移動させる際、手が滑ってパレットが左足の上に落ち、左足甲に当たり亀裂骨折した(安全靴着用)。	43	50101	30～ 49
1	12～ 13	園の行事もちつき大会の片付け中、園児用テーブルをセッティングしようとして組み立てようとした際に、手を滑らせてテーブルを左足親指の上に落としてしまう。	34	130201	—
2	9～10	9番ホール右林帯にてお客様のボールを探していたところ、1番ホールでプレーしていたお客様のセカンドショットがシャンクして被災者に直撃した。	53	140301	50～ 99
		厨房非加熱室にて野菜の下処理のために野菜をカットしていたところ、			100

2	8~9	敷いていたまな板がだんだんずれてきて、右脚つま先部分に落ち負傷したものである。	73	10109	~ 299
2	13~14	厨房で洗浄中、番重（下膳回収のプラスチックケース）を洗うため洗浄機に入れようとした時に番重が滑り落ち右足の甲に落下した。	49	80209	1~9
2	5~6	納品先で納品終了後、空箱回収の為トラックに室内にてパレットを隣なりへ移動するために、持ち上げようとしたところ、パレットが滑ったために手が滑ってしまい、パレットが右脚、左側部にかすめて落ちたため怪我をってしまった。	67	40301	100 ~ 299
2	18~19	スピーカーの搬出作業をしていたところ、本来ピンで固定されているはずの積まれたスピーカーが落下した。スピーカーが手に落ち、左手人差し指を骨折した。	28	170209	1~9
2	10~11	鋼板を2人1組でプレス成型を行い完成品を台車上にパレットに立て掛けていたが、枚数が増えると、徐々に傾いてくるため、2人で修正を行っていた。その際積荷のバランスが崩れ、中腰で作業していた左肩から両膝に数枚が落下した。当日病院にて治療し、全治1週間の診断を受ける。	37	170101	30~ 49
2	9~10	北面4F外壁タイル美装中、塩酸を希釈したバケツを移動の際、足場材にバケツが接触した勢いで水しぶきが顔にかかるとともに両目の中へ入ってしまった。	23	30209	1~9
2	8~9	撮影舞台設営作業中、スタッフが車から用具を降ろした際に金具のついた棒状の物が落ち作業中の被災者の足に直撃した。	48	170209	—
2	12~13	3F作業場内において、商品を置く為のパレットを床に敷く時、パレットが手を滑らせて右足指の上に落下し右母指と第二趾末節骨骨折右足挫傷したものである。	63	10101	—
3	15~16	まな板洗浄中に誤ってまな板を自身の右足小指に落とし受傷した。	50	80209	300 ~ 499
		荷物を積むため、載せていた資材を降ろしていたところ、コンパネ（ベ			10~

3	0~1	ニア板) を降ろす際にウイングシャーシ荷台から滑り落ち、右足甲の上 に落ちた。	42	40301	29
3	13~14	日雑売場で納品の品出しをしていたとき、4段重ねのオリコンが崩れ、右 足中・薬指の上に落下し、右足の打撲と薬指の亀裂骨折を負った。	56	80201	100 ~ 299
3	15~16	勉強会終了後、長テーブルを片付けようと2人で手前に引いた際、テーブ ルの中に入り込んでいたパイプイスが左足に落下し、打撲した。	44	90103	100 ~ 299
3	10~11	包装室にて空番重を台車ごと移動する際、上段の番重がしっかり重なら ずずれていたため、はずみで上段の番重が落下し、奥で作業していた検 品者の頭上に落下した。	42	10109	300 ~ 499
3	6~7	店舗2階食品売り場内通路にて、品出し終了後、パルティナに空バットを 積み替える際(のせる際)、両手でバットを出し入れしている時に顔面 に当たり、左眉毛に受傷した。	32	80201	10~ 29
3	15~16	ティーショットの飛球確認のためお客様の前方に立っていたところ、お 客様の打球が大きく左にひっかけ、キャディに直撃した。ヘルメット により衝撃は軽減されたものの、とっさに身をかがめた際に首筋を痛め た。	59	140301	50~ 99
3	16~17	1階活動場所にて活動中に、児童の投げたおもちゃ箱が左足首近くに当た り、靭帯及び神経を損傷した。	53	130201	50~ 99
3	17~18	調理場で片付けをしている時に、横に立てかけてあったまな板(7kg)が 倒れてきて、左足の親指に落ちてけがをした。	34	140201	10~ 29
3	15~16	共同ストックスペースの自店ストック場所でストック作業中、反対側の 他ブランドストックの棚の一番上から商品の椅子が頭部に落下した。	27	170209	500 ~ 999
		包装室2号包装機で空袋を取り出している時送りベルトがフィルムを送り 出す際詰まってしまい、そのフィルムを取り出す時、必要以上に手を入			30~

3	14~15	れて圧着横シーラーにて手を挟んでしまった。又、マニュアルでは当該作業をする際はシールスイッチを切るように定められているが、それを失念してしまった。	22	11502	49
3	3~4	盛付第3レーン先頭付近で、使用済みの浅番重をコロの付いた台車に乗せ運搬中、高く積み過ぎた番重の最上部が3レーン先頭にあるエアーの先端に引っ掛かり落下し、番重が頭頂部に当たり負傷した。	58	10109	~ 499
3	13~14	重さ50キロの配管を作業員二人で運んでいた際、りんぎに躓き、持っていた配管が安全靴の先芯が無い部分に落下し、怪我をした。	27	11209	1~9
4	12~ 13	外売場において作業中、用土を補充後、2枚に重なっていた空のパレット（110×110cm重量約20kg）1枚を持ち上げて移動させようとしたところ、手が滑って左足の上に落とし、左足親指を負傷した。	23	80209	50~ 99
4	10~ 11	工場内の包装作業室において、容器にラベル貼付する作業をしていた際に、カゴ（1カゴに2L充填済み容器16コ）6段積みを搭載した平台車を移動させようとして最上段のカゴを自分の方向に引っ張ったところ、平台車は動かないままにカゴが自らの方向に倒れ足下に落下した。	38	10803	50~ 99
4	9~ 10	構内にて空パレットをトラックの荷台に積む際、狭いため手で積もうと思いフォークリフトを止めて、手で積んだ時に手が滑り、足の上にパレットが落下した。	69	80209	30~ 49
4	15~ 16	現場にて清掃作業中、ゴムホースが破裂しセメントの残りが眼に入り、激しい痛みが生じ我慢できなくなった。	45	30209	10~ 29
4	10~ 11	段ボール古紙の回収作業中、段ボールが乗っていたプラスチック製のパレット（縦横100cm、高さ約15cm、重さ20kg）を、段ボール回収後に床に重ねて置き、二つ目のパレットを乗せる際に誤って30cmの高さから右足親指に落下させ、右足親指を骨折した。	30	80209	1~9
4	9~ 10	6番ホールティーグラウンドから約100ヤード付近にいたところ、お客様の打ったボールが木に当たり跳ね返ったボールが被災者の右膝内側に当たり足を痛めた。	42	140301	100 ~ 299

4	9～ 10	病棟廊下のカートから洗剤ボトル（約1kg）を運ぼうとした際に手が滑り、左足首に落としてしまい疼痛、腫脹、皮下出血を負った。	46	130101	500 ～ 999
4	11～ 12	くぼ地の林の中に飛球したボールをプレーヤーがショットした際、打球が前方の木に当たり跳ね返って左脛に当たった。	44	140301	100 ～ 299
4	9～ 10	場所打杭工事において、安定液の注入が完了したため、ホースを移動するべく吐出口金具の取手にクレーンの孫フックをかけて吊り上げたところ、取手の溶接部が外れ、吐出口金具が落下して金具が跳ね返り、下部で作業していた作業員の左ふくらはぎに当たった。	59	30201	1～9
4	10～ 11	車体プレス作業場にて、スキット（動力車）の牽引バーを置場に戻すため、左手で牽引バー2本を持ち、右手で牽引バー1本を持って移動する際、左手の牽引バー1本（約4.3kg）が手から滑り落ち、右足に当たり受傷した。	47	11502	1000 ～ 9999
4	13～ 14	当社駐車場で、軽ライトバン横のスライドドアを開けて荷物を出していたところ、15kg位の重り（看板が倒れないように入れる為のもの）が落ちて、右足親指を骨折した。	37	80409	30～ 49
4	11～ 12	ゴルフ場のキャディ業務中、8番ホールの第2打をお客様たちが打ち終わり、コース左側のカート道路に止めていた乗用カートのキャディバッグにクラブを収めている時、前の組のプレーヤーが打った球が大きく曲がり、隣のホールで作業していた当該キャディの前胸部に当たった。	60	140301	50～ 99
4	11～ 12	倉庫内において荷卸し作業中、立て掛けていたパレットが倒れ掛かってきて、左足踝付近を打撲し骨折した。	58	40301	50～ 99
4	20～ 21	ホールで片付け中、テーブルを動かそうとした際に折りたたみ式の足の部分が曲がってしまい（ロックが甘かった）、テーブルの角と乗せていた食器が足の甲に落下し、右・第五中足骨を骨折する。	42	140101	—
	11～	ダンボール製函機のところで作業していて、次の作業の段取りとしてパ			10～

4	12	レットを移動中に手が滑り、パレットの角が右足首のところに当たり足の上に落としてしまった。	45	40301	29
4	11～ 12	商品準備を行う為バックヤード備品置場より平台（ワゴン）を取り出す作業を行っていた際、向きを変えようとした時に手を滑らせ、右足部分に平台が落下し、右第1趾基節骨骨折した。	26	80209	50～ 99
4	6～7	カルビのトッピング作業中、ゴマ振りの作業をしていた時に、左側にあった作業台の設置が不安定だったため倒れ、左足小指の先端を骨折し裂傷を負った。	64	10109	300 ～ 499
5	15～ 16	畜産作業室内において、まな板を洗っていた際に手を滑らせてしまい、右手中指を挟んだ。	60	80209	50～ 99
5	8～9	店舗倉庫内でパレット納品一括補充後、パレットを戻す作業中にパレット（110cm×110cm×15cm、重さ15kg）を重ねて積み上げようと持ち上げて置こうとしたところ、誤って手を滑らせ左足の親指に落下させてしまった。	40	80209	50～ 99
5	8～9	倉庫内でリンゴ箱をパレットに並べている作業中、次に使用するパレットを運んでいる時、手に持っていたパレットを誤って手を滑らせて足に落とし、右足の人差し指と中指を骨折した。	28	60101	1～9
5	18～ 19	売場内にて接客後に椅子を戻そうとしたところ、バランスを崩して椅子が右足に倒れてきた。	34	80209	10～ 29
5	15～ 16	園芸用土の在庫置場にて、商品の品出しを行う為に在庫の上ののっていた木製パレットを手で下そうと作業中、手を滑らせてパレットを左足つま先へ落としてしまった。手袋は着用していたが、安全靴を履いておらず、左足親指を骨折してしまった。	26	80209	30～ 49
5	14～ 15	翌日の作業準備のため、会社倉庫にある高さ1.8m位の工具棚上段から打撃スパナーを右手で取ろうとした時、手から滑り落下して右目に当たり負傷した。	36	30209	10～ 29
	11～	倉庫内3階エリアでピッキング作業中、第三者が投げた空き段ボールが破			500

5	12	材コンベアに乗らず上から落下し、首元に当たった。	47	80109	～ 999
5	22～ 23	当局3階南側供給口付近で、供給作業中、鉄製V型（グレー）パレットの手前中棚を右手で跳ね上げて、左手を添えて格納しようとした際、支えていた右手が滑り、中棚が落下して、パレット側面の格納ストッパー（横棒）と中棚レールに、レール内側の位置にあった左手中指が挟まれた。	48	110101	～ 9999
5	8～9	1階で入荷検品作業中、2段重ねの枠付きパレットの上段を自力で降ろそうとしたが、重量（約50kg）を支え切れずに落下し、床面との間に左手を挟んだ。	27	50101	30～ 49
5	15～ 16	調理センター野菜処理室において、重さ5.5kgのまな板をシンクで洗浄し、シンクの縁に置いて布巾で拭く作業中に、まな板がシンクの縁から滑ってしまい、高さ90cmから落下し、左足親指（ゴム長靴履き）を直撃した。	56	80209	50～ 99
5	14～ 15	野菜の洗浄処理に使用している重しをフックに掛けたところ、ネジが緩んでいたため、重しが右足の親指に落ちた。	19	10109	300 ～ 499
5	10～ 11	2階アミューズフロアにてプリクラ筐体の集金作業中、店社員（集金者）が、金庫内の硬貨を集金ワゴンに入れる時に手を滑らせ、メーターの入力を行っていたアルバイトの右足甲の上に金庫BOX（約3kg）を、約60cmの高さから落としてしまった。	35	140309	100 ～ 299
5	16～ 17	足場組立中にウインチ作業をしている時、木製足場板（4.0m）をたて吊りしている時、真中の足場板が抜けて落下し、下にいる鳶工に当たった。	23	30201	10～ 29
5	11～ 12	打撃練習中に捕手をしていた際、打者のファウルボールを頭部に受け、その衝撃で左耳の聴力が極端に低下し、耳小骨に損傷があると診断された。	48	90103	1000 ～ 9999

5	8~9	板硝子加工工場内にて、硝子パレット（800kg積）を専用台車にセットした上で運搬している際に台車の車輪が何かに突っ掛かり、硝子パレットのみが転倒した。その際に台車を移動していた被災者の右足がパレットのアンクル部の下敷きになり負傷した。	30	170101	100 ~ 299
5	21~ 22	35階宴会場のバック通路にて宴会の後片付け中に、丸卓の上に置かれていたガラス製のターンテーブルを持ち上げ台車に直そうとした際、台車にのせきれず重さのために手が滑り、自分の右足人差し指の上に落とし、骨折した。	19	140101	300 ~ 499
5	18~ 19	店内にて接客レジをしている時、テープカッター（重さ2kg）が手に引っ掛かり、足元に落ちた。	16	80209	10~ 29
5	11~ 12	通所介護利用者の入浴介助後、脱衣所にて裸足で約4kgのアルミ製の椅子（90cm×35cm×40cm）を片付けようとして持ち上げた際、手を滑らせ約30cmの高さから落とし、右第1趾、第1関節部分に当たり出血し、骨折した。	43	130201	—
6	9~ 10	RC工場で建築部材の梁(2t)を脱型作業中、製品底部に埋め込んであるインサートを止めているボルトがある為、製品と一緒に底板枠を吊り上げ、リフトに置いてからボルトを外すつもりでいたが、その前にボルト位置を確認しようと型枠下に体を入れボルトに触れたところ、ボルトが抜けて型枠が落下し、型枠に挟まれた。	53	10901	50~ 99
6	8~9	水槽にホースを引っ掛けていたが、水槽内に入りホース近くに来た時、ホースが外れて左足人差し指に直撃し、骨折した。	44	150102	50~ 99
6	18~ 19	作業場で掃除をした際、作業台にあったまな板（縦60cm×横90cm×高さ1cm、重さ5kg）を立て掛けようとした際、手が滑って落としてしまい、左足の甲を打撲した。	16	80209	100 ~ 299
6	11~ 12	ストックルームで商品を戻す作業をしていた時に、商品を掛けるポールバーが、ジョイント出来る柱から片側だけ外れ落ちていたので、ポールバーを掛け直そうと持ち上げた際、柱に引っ掛ける部分が振り子の様に自分の方に回転してきて、右目に直撃した。	30	80209	10~ 29

6	7~8	工場において、トラックの荷台でワイヤーを引っ張っていたところ、引っ掛けていたワイヤーが外れ、左足首に当たり、骨折負傷したものである。	34	30209	10~ 29
6	11~ 12	グリーンのローラー作業を行うため、軽トラックに載せたグリーンローラーを降ろそうと、軽トラックに橋板を掛け、ローラーに乗って動かしていたところ、橋板のツメがしっかり掛かっていなかったため橋板が外れ、ローラーから落下して右膝を強打した。	40	140301	10~ 29
6	11~ 12	C棟南側で、被災者がモルタルホッパーの掃除をしている時に、開けて固定していた網の蓋が閉まり、ホッパーの縁に添えていた左手を挟み、人差し指を切創し、骨折した。	68	30201	10~ 29
6	21~ 22	工場棟1階にて、サンダーに取り付けたカップブラシを用いて機械部品であるスクリューを磨いている作業場所の後方を、トイレから現場内に戻ろうと被災者が通行した。その時、カップブラシのワイヤーが飛んで来て、左眼球に刺さった。本来、この作業中は、その後方を通行してはならず、本人はそれを知りつつも目の辺りを手で覆いながら通行した。ワイヤーは左眼球水晶体にまで達した。	23	10899	100 ~ 299
6	14~ 15	倉庫でサポート整備作業中、積み上げていたサポートが一部荷崩れを起こし、右足安全靴に落下し負傷した。安全靴を履いていたが、サポート全体が被さり、安全靴鉄部外で負傷した。	42	30209	10~ 29
6	11~ 12	第一工場にて、フライヤーの粉付機を清掃後に移動させていた時、床面の凸凹に機械のキャスターがはまり、機械が倒れた。その際、機械に設置してあったタンクが落ちて来て、タンクの下敷になる様にして作業員も転倒し、腰部を打撲した。	59	10102	50~ 99
6	9~ 10	小バラシ室のムネラインで製品の入ったカゴを、台車に載せようとした際に手が滑って、カゴを落として左足上に落下し、左足小指に亀裂骨折を負った。	66	10101	100 ~ 299
6	11~	構内のホーム下でピッキング作業中、重ねてあるパレットを取る際に手	40	40301	30~

	12	を滑らせ、誤って足に落下し怪我をした。			49
6	10~ 11	翌日の宴会準備のため、2F会場で壁に沿って折り畳み式ステージを設置していた。自分と反対側の面を倒して、自分側の面を倒そうとしたが、壁とステージの間隔が広そうだったので狭めようと、立てたままの状態の自分側の面を引っ張ったところ、立てていた面が自分に倒れかかって来たので、咄嗟に避けたが、右足を挟んでしまった。	38	140309	100 ~ 299
6	9~ 10	工場内のパレット置場から、3段に重ねてあったパレットを取り出す際、誤って40cm程の高さから左足の上に落としてしまい負傷したものである。	63	10101	100 ~ 299
6	13~ 14	施設内食堂ホールにおいて、使用した予備の椅子をホールの隅に片付ける際、3脚重ねた椅子を引こうとしたところ、誤って手が滑り、足元に倒れてしまい、左足親指に当たり負傷した。	79	80209	1~9
7	11~12	同僚職員が倉庫内からトラックヤードにパレットラックに積んである商品を移動して床へ降ろす際、パレットラックを降ろす場所付近にいた被災者に気付かず、被災者の右足親指の上に載せてしまい、負傷させてしまった。	32	80109	30~ 49
7	4~5	船で沖の型浮上作業中、アンカーロープと型を繋いでいるアンカーロープを緩めていた際、波で船が揺れ、アンカーロープを通常より緩めすぎたため、アンカーロープが急に外れてしまい右額にロープが飛んできて当たり出血。出血が収まらず。	60	70201	10~ 29
7	16~17	容器等をシンクで洗浄していたところ、シンク上の棚に積まれてあったステンレス製容器（400mm×360mm位）が頭上（前頭葉側）に落下。当日は痛みが有ったため早退し、自宅でアイシング等を行い療養していたが痛みが治まらなかった。	60	170101	300 ~ 499
7	14~15	橋梁補修に使用するブラケットに、仮付けで取り付けであったプレート（重量約140kg板厚55mm、550mm×550mm）を取り外す作業中、プレートをマグネットで吊り上げる際、仮付溶接を完全に除去しない状態（確認が不十分であった）で吊り上げてしまったため、マグネットが外	21	11503	50~ 99

		れフランチに添えていた左手指に落下し、受傷した。			
7	10~11	当社工場内調理バット洗浄室内に於いて、バットを洗浄する際に、積んであるバットを取ろうとしたところ、バットの中に予備洗浄した水が入っていたため重く、落としてしまった時に左足親指に当たった。	54	10109	100 ~ 299
7	15~16	作業中にカゴ車を移動しようとした際に、カゴ車が倒れそうになったため、支えようとしたが支えられず、倒れたカゴ車と床面の間に足が挟まれてしまった。痛みがあったが作業を再開した。作業終了後、足を引きずっていたので現認者が声をかけて事象が発覚。病院行きを勧めたが、大した事無いと本人が主張したため、帰宅させた。その後、痛みが治まらず、打撲と診断される。	22	40301	50~ 99
7	20~21	店内客席フロアにて、お盆に乗せた土鍋料理を提供する際、お盆のバランスを崩し、料理が足にかかり負傷した。	19	140201	10~ 29
7	16~17	保育施設の調理場で、茹でた食材が入っている鍋を持って移動したところ、床が油や水で濡れており転倒をした。これにより、左腕全体、ひざ、背部・胸部の一部に熱傷を負った。	20	140201	30~ 49
7	13~14	プリントエリアにて、運搬用のパレットを積み上げようとした際、積載済みのパレットに引っかかり、バランスを崩した。その時、パレットが左足に落下し、負傷した。	45	170202	300 ~ 499
7	9~10	店舗カウンター内で、事務所からカウンター内に移動するときに、折りたたみコンテナが倒れてきたのを避けきれず、躓いて転倒した。	47	80209	10~ 29
7	10~11	当社厨房の冷凍室で1m90cm位の棚から冷凍してある食品の箱を取ろうとして手をかけたところ、3個重ねてあった箱が右足の上に同時に落ちてきて被災した。	76	140201	10~ 29
7	14~15	宴会洗浄エリアの食器収納棚上に置いてあった番重を、踏み台を使用せず無理な体勢で取ろうとした際に上部の番重が落下し額にあたってしまった。	58	140101	500 ~ 999
		倉庫地内に於いて、レッカー車から切り離れた被牽引車両の前部から、			30~

7	8~9	連結部品（アタッチメント）を取り外そうとした際、当該部品が左手親指上に落下し負傷したもの。	45	80202	49
7	14~15	ドリンクカウンター内に於いてドリンクを作成中ビール用ガスボンベに接触し、ガスボンベが倒れ、左足小指に当たり、骨折した。	22	140201	50~ 99
7	7~8	倉庫内にて配送商品を車両に積み込み作業中、空パレットをホーム上の仮置き場に積み重ねる際、4枚目の空パレットを積み上げようとしたところパレットが上まで持ち上げらず垂直に落下、側面の角が右足の甲に当たり骨折、及び裂傷となった。	53	40301	50~ 99
7	8~9	当社の倉庫で、今日の作業には特に必要のないロープで固定していた建設機械を触っていたとき、突然ロープが切れて機械が落ちて来たため、頤のうしろにあたり、転倒した。	29	30309	1~9
7	9~10	厨房内の洗浄室において、トレイの洗浄中、洗い用のシンクからすすぎ用のシンクへトレイを移そうとしたところ、15枚程重ねていた別のトレイに当たり、バランスを崩し足の甲に落下し、受傷した。	72	130101	300 ~ 499
7	13~14	当ゴルフ場でのキャディ業務中、17番ホールのグリーン上でお客様のボールを拭くためしゃがんでいたところ、後続のお客様が16番ホールから打ったティーショットが大きく右方向に飛び、被災者の右腕を直撃して負傷した。	49	140301	50~ 99
7	14~15	商品管理口で一人で納品を片付けているときに、パレットを倒そうとして足の上に落ちた。	32	80209	50~ 99
7	14~15	被災者は、使用済みパレットを第3工場から第1工場へ移動する準備のため、1枚ずつ積み重ねる作業をしていた。既に3枚平積みされたパレットの上に4枚目を重ねようとしており、そのパレット（縦1100*横1100*高さ150mm、重さ24kg）を立て、平積みの3枚のパレット（高さ450mm）に斜めに立てかけた後、パレットの下の部分を持ち上げながら滑らせるように重ねようとしていた。その際、上面にあるくぼみ部分に指をいれて持ち上げたところ、指が滑り左足甲に落下させ被災した。	45	10102	100 ~ 299

7	13~14	サプライ施設内の調理室にて、回転炒め機を操作中に、蓋を棚から取るうとした際、蓋が2枚重ねになっているのに気がつかず、下に重ねてあった蓋がずれて左足の甲に落下し、負傷した。	54	10109	—
7	9~10	就業している工場内において、パレットの移動中に、手を滑らせパレットが転倒した。その際、右足甲がパレットへ接触し、打撲した。	34	10109	50~ 99
7	8~9	出勤して清掃作業に取りかかるため右手でハンディクリーナーを持ち、階段を上がろうとしたところハンディクリーナーの装着部分が何らかの形で外れてバッテリーが落下し左足親指の付け根に落ちた。	72	150101	300 ~ 499
7	17~ 18	ゴルフ場東コース8番ホールでお客様がボールを打った際、見通しが悪く前組のお客様がいないかの確認の為左斜め20m前方で待機をしていたところ、お客様の打ったボールが逆シャンクし避けきれずに右肩に当たった。そのまま勤務を続けシップを貼れば大丈夫だと思い業務終了後そのまま帰宅した。	49	140301	50~ 99
7	7~8	沖合のホタテガイ養殖施設内で施設のロープを張りなおす作業中に、船体に固定していたハッカーが外れ、そのハッカー及びロープが乗組員二人に直撃し負傷したものである。	54	70201	1~9
7	16~ 17	工場の冷凍庫内で肉（10kg）入りバット（入れ物）を目線高さに重ねてあったバットの上に載せようとしたらきちんと載せきれなくて持ち上げたバットが落ちてきた。そのバットを受け止めようとしたが、そのバットでバランスを崩し転んだ。その拍子にコンクリート床に右手を付いた。	65	10101	10~ 29
7	12~ 13	トラック荷台をあけて物を載せようとしたときに、シートのゴムが箒に絡まって、シートを引っ張った際に箒が飛んできて、箒の柄の部分が右眼球に当たって負傷した。	32	30202	1~9
7	9~ 10	店のキッチンカウンターで業務をしている際、棚から鍋が落ちてきて、右手薬指と小指の辺りに当たり負傷した。	50	140309	30~ 49
	17~	施設内にて苺の栽培ベンチ（約12kg）を運ぼうとし、持ち上げようとし			

7	18	たとき、持ち上げきれずに落としてしまった。落ちる際に右足膝下辺りに当たり、帰宅後、徐々に痺れが出始め、さらに痛みが酷くなった。	21	60101	1～9
7	15～ 16	タコ焼きラインの生産が終了し、フライパンを清掃するために2人で持ち、下に降ろすときに被災者側に落ち、足の甲を負傷した。負傷時は痛みも少なく、終業時間まで通常通りの業務をしたが、夜から足が腫れ、痛みが強くなった。	61	170209	100 ～ 299
7	16～ 17	チルド庫ピック・トゥ・パレット出庫口から出てきた空パレット1枚を、手で引き立てようと持ち上げたとき、手を滑らせパレットが落下し、足先が挟まれてしまった。	39	50101	100 ～ 299
7	22～ 23	店外に設置してあるお客様が利用する椅子を片付けているときに、椅子が手から滑落して足元へ落下し、その際に右足親指を骨折した。	25	140201	10～ 29
7	14～ 15	改造工事現場で、学校の備品（スライド式テーブル）を移動し設置するとき、スライドしたテーブル天板が落下し、右足の指を骨折した。	52	30209	1～9
7	1～2	スライサーを洗浄するため、ステンレス製の部品（重さ4kg）を外して洗浄後、元に戻すときに手が滑り、その部品が左足に落下し、親指を負傷した。	35	10109	100 ～ 299
7	16～ 17	現場南東部分の外部階段周辺で、作業用の仮設足場の組立作業中に、仮置きしてあった状態の仮設足場資材（鋼製布板）が下方へ落下し、被災者の両肩に直撃した。	15	30201	1～9
7	14～ 15	育成舎で、空になった豚房の水洗いをしていた。餌箱の中を洗うため、豚房の壁に立て掛けようとしたが、壁に届かず、左足甲に倒れてきて負傷した。	61	70101	100 ～ 299
9	13～ 14	2台積み重なっていたギフター木平台を下に下ろし、手を滑らせ自分の右足に落としてしまった。1人で作業をしていて、持ち上げた際に不安定であった。	41	80209	100 ～ 299
9	13～ 14	タッカー（針で固定する工具）を使用して、ベッドの枠付け作業をしていたところ、タッカーで右手人差し指を貫通した。	36	170101	100 ～

					299
9	7~8	車販準備室で、コーヒーポットにホットコーヒーを抽出後、ポットを床に置こうとして、ポットの取っ手を右手で持ち、左手はポットの底に添えた。そして、ポットを持ち上げた際、ポットの底についている茶色のカバーが外れそうになったため、カバーを押さえようとして右手を取っ手から外してしまいポットが落下、右足の親指に落下した、コーヒーポットが当たり負傷した。	31	80209	300 ~ 499
9	12~ 13	狙った方向から逸れたお客様の打球が、左手甲に当たった。	48	140301	100 ~ 299
9	10~ 11	レストランにおいてテーブル上にある箸箱を回収してワゴンに集めていた際、箸箱がワゴンから落下し、右足の甲に落ちたものである。	44	140101	50~ 99
9	9~ 10	営業所構内にて勤務中、荷物のフォークリフトの出荷準備のためリフト本体にツメを取り付けようとしたところ、取り付け部の引っかかりが浅かったためツメをスライドさせた際に、ツメが右足甲に落下し負傷したものである。	46	40301	30~ 49
9	9~ 10	本社工場にて重量10kg程の万力を別場所に移動しようとした時にバランスを崩して、万力を落下させてしまい直接左手に落下し、打撲骨折したものである。	42	11301	10~ 29
9	5~6	1階宴会場グランプリモの厨房にて、朝食バイキングを準備している際に、温蔵庫にある陶器のお皿を右手で取り出し床へ落とす。そのお皿が割れて破片が跳ね返り右手薬指を損傷。	29	140101	100 ~ 299
9	10~ 11	第2工場加工室において、作業台の樹脂製のまな板（大きさ約横90センチ×縦180センチ、重さ約80kg）を使い、次に作業台を使おうとまな板を一人で動かしていたとき、誤って落としてしまい、左足を負傷した。	24	10101	10~ 29
10	12~ 13	事務所の休憩室内で、お昼休憩中に9.5?のジャグポットを本人が移動した際に、テーブルからバランスを崩して、左足の指に落下させ、その後	59	130201	30~ 49

		痛みがあった。			
10	13～ 14	3000m/m×650m/mの樫丸太を100m/mに挽き落ろしの作業中、製材機の台車に落下防止の矢を入れて挽き割りしていたが、最後の盤の挽き割り中、2ヶ所の内1ヶ所にしか矢を入れず、左足親指に落下させてしまい骨折した。	39	10401	1～9
10	13～ 14	食堂の外に設置していたテントを公用車に乗せ倉庫まで片付ける途中、他の荷物を同じ公用車に乗せるために、場所を浴室裏に移動し、公用車のスライドドアを開けたところ、テントの重りが右足に落下した。	37	130201	—
10	22～ 23	第二工場、製函室にて、ダンボールを組み立てて、ベルトコンベアに流す作業中、ダンボールを置いていたパレットが空いたので、手で持ち上げて片付けようとしたところ、手が滑り左足の上に落としてしまった。	53	10805	300 ～ 499
10	15～ 16	会社敷地内駐車場において、トラックの修理完了後、鍵をトラックの荷台の中に入れようとした際、両方の観音扉を同時に開けたところ、立て掛けられていたベニア板、パレット、ラッシングバーが荷台から落ち、避けきれずベニア板、パレット、ラッシングバーが右足に当たり、右足の脛と甲を受傷した。なお、当日は様子を見ていたが、だんだん痛みが増した。	42	40301	50～ 99
10	12～ 13	グリーン上でボールマークを直していた際、右下方向から打ったプレーヤーのボールがおでこに直撃した。	40	140301	50～ 99
10	18～ 19	食器を洗浄中、トレーを足元に落としてしまい左足親指に当たり負傷した。	66	10109	10～ 29
10	16～ 17	クラウンの溶接が終了し、約15kgの溶接治具を外そうとしたところ、溶接治具がクラウンに引っ掛かり、手が滑って足の甲に落下した。	38	11209	10～ 29
10	5～6	番重に入れられた商品の焼きおにぎりを冷却するために真空冷却機に入れようと台車を押した。その時、キャスターが進行方向に対して直角になり、前方に重心がかかり番重が倒れそうになった。転倒を防ごうと番重を支えたが支えきれず、肩に当たり負傷したと思われる。	54	10109	300 ～ 499

10	16～ 17	派遣先の二連梱包ラインにてパレットを動かそうと持ち上げ、ずらしていたところ誤って右足の上に落としてしまい受傷した。	21	170101	100 ～ 299
10	16～ 17	二連梱包ラインにて、パレットを動かそうと持ち上げずらしていたところ、誤って右足の上に落としてしまい受傷した。	21	10103	100 ～ 299
10	15～ 16	作業場にてブロック大組作業中、部材を正規位置に合わせるため、油圧ジャッキを用いて加圧した際に、ジャッキと使用治具が外れ、被災者の左手に当たり受傷した。	22	11501	1～9
10	1～2	派遣先の直接雇用の男性スタッフが、台車の上に積んであった番重を洗浄室に運搬しようとしてバランスを崩し番重が倒壊した。倒れた番重は米入れ作業中だった被災者の右足太ももから足首にかけてぶつかり落下した。勤務終了しそのまま帰宅したが、帰宅後痛みを感じた。翌日痛みが引かず、右下腿打撲傷および右足関節捻挫のため2週間の療養を要するとの診断だった。	41	170101	50～ 99
10	13～ 14	養殖の漁場において、生け簀の網を上げる作業中ロープを機械で巻く際にロープが外れ、顔面に直撃した。	58	70209	1～9
10	18～ 19	商品到着口にて到着口の整理のため、置いてあったパレットを立てて移動する際壁面の突起にパレットがひっかかり持っていた手から離れてしまい、持ち上げたパレットが自分の足の上に落ち右足の指を負傷した。	43	80201	100 ～ 299
11	13～ 14	Bラインで、塗装製品（金属製の棒など4、5本）を約3m上方のレールに設置してあるハンガー（長さ180cm×幅10cm×厚さ5cm／滑車＋塗装製品の重さ40～50kg）に吊るしてスライド移動する作業中、進行方向レールの切替操作を行った際、レールが正しくつながる前にハンガーを移動させてしまい、吊るした製品がレールのつなぎ目からハンガーごと落下した。咄嗟に落下したハンガーを避けようとしたが間に合わず頭をかばって覆った手の甲に当たり、右手甲部位と、同時に、その衝撃で頸椎を痛めて受傷したものである。	52	11401	100 ～ 299

11	7~8	製品（鉄の切板150kg）を納入した工場において、トラック荷台からの荷おろし作業中に、天井クレーンで製品をのせた木製パレットを吊り上げた際（60cm）パレットが破損して製品（鉄の切板）が左足の脛に当たり裂傷し、さらに左右両足の甲に落ち、打撲を受けた。	68	40301	1~9
11	1~2	スーパーやドラッグストアへの食品配送業務に従事していた。各店舗へ配送をしている中で、事故現場近くの店舗への配送が終了し、次の店舗へ向かう途中、前の店舗への卸し忘れがあったような気がした。不安に思い、路上に停車し荷台へ商品の確認に行ったところ、卸し忘れが発覚し、急いで前の店舗へ戻ろうとトラック荷台の扉を閉め、運転席へ戻ろうと車道側に出たところ、対向車と接触し左足を轢かれた。	62	11502	100 ~ 299
11	10~ 11	店舗内青果作業場において、ラップをかける作業をするために収納場所からラップを取り出そうとした際に、手元から滑り落ちたラップが左足の上に落下し、左第五趾末節骨骨折を負った。	52	80209	50~ 99
11	11~ 12	番重洗浄室にて番重を洗浄機に投入する作業を行っていたところ、番重をローラーの上に置いた際に番重の押し込みが弱く戻ってきてしまった。番重が洗浄機に入ったか確認せず違う作業に移ってしまったため、番重が戻ってきていることに気付かず左足に落下し左足小指を骨折してしまった。	64	10109	500 ~ 999
11	21~ 22	店の売場において、約2mの位置にPOPを設置する際、POP設置部分の上に設置されたポスターを少し手前に動かし、棚板にPOPを取り付けた後、ステップツールを下りていたところ、突然ポスター（75cm×120cm）が落下した。ポスターフレームが頭部に衝突後、右手にも接触した。その際、頭部、右拇指の付け根を負傷した。	24	80209	10~ 29
11	10~ 11	施設内での展示会の搬入（机など会議用長机）を設置の時長机を持ち上げた時、足先の上に誤って縦に真っ直ぐ落とした。	46	80109	50~ 99
11	14~ 15	工場内あしらい場にて、あしらい中に湯道を左足に落とした。結果左足中指を簡易骨折してギブスをするようになった。	31	11502	10~ 29

11	9～ 10	1階のフロア上にて体育館の養生シートを台車から下ろす作業をしている際、2人で運んでいた養生シートを誤って右足の甲に落として負傷した。	26	170209	30～ 49
11	9～ 10	作業場で、使用後の出刃包丁を保管庫に片付ける際、きちんと掛かっていなかったため落下して手に当たり、左手親指に切創を負った。	42	80201	300 ～ 499
11	10～ 11	倉庫内で商品のピッキング作業中、2段目のパレット上に商品を抜き取った後、1段目の商品も必要なため、空のパレットを手で移動していた。その際、パレットを途中で離してしまい自分の足に落下させてしまう。痛みがひかない為、病院で診察を受けた。	56	40301	30～ 49
11	18～ 19	当該事業所において、45cm×65cmの配膳用のお盆を洗浄し、乾燥させるため右手に持ち作業台上のスタンドに立て掛けようとしたところ、作業台と体の前に台車があり、バランスを崩した。その際に持っていたお盆を手から離してしまい、作業台に置いていた左手指の上に落ち打撲した。	63	80209	50～ 99
11	11～ 12	労働者派遣先である会社において開梱作業が終わり段ボールが乗っていた樹脂パレットを片付ける際、パレットを持ち上げる時に上面から手を入れ（通常はリフトの爪を挿入する2ヶ所に手を入れる）立ち上げる最中に床に面している下辺が滑ったため、とっさに押さえようとしたところ右膝と左手小指を打ちつけ負傷した。	52	170101	100 ～ 299
11	11～ 12	2階製造の調味粉投入室で、開梱が終わり段ボールが乗っていた樹脂パレットを片付ける時に、パレットの上面から手を入れ（通常はリフトの爪を挿入する2ヶ所に手を入れる）持ち上げパレットを立ち上げている最中に、床に面している下辺が滑ったため、とっさに押さえようとしたところ右膝と左手小指を打ちつけて負傷した。	52	10109	100 ～ 299
11	18～ 19	台が水で濡れていた為まな板が滑り、右足の上に落ちた。（当日、痛みを我慢していたが酷くなった為、翌日受診）	22	80209	300 ～ 499
		倉庫内で米袋を並べるための木製パレット（135cm×180cm×13cm、約60			

11	17~18	kg)を立てて2人で両側を持っていた。ゴミ等を払うため片側を30cm程度持ち上げては落とす作業を交互に行っていたところ、誤って自分の足の上に落とし、右足親指を骨折した。	38	80101	1~9
12	16~17	工場内において、もやしの袋を詰める包装機のフィルムを交換する際に、フィルムの筒の中に入れる芯（重さ約2.5kg）を誤って左足親指の爪部分に落としてしまった。	34	10109	10~29
12	18~19	高圧容器製作所にて、50kg容器をパレットに載せかえる作業中、空いたパレットを本来はフォークリフトによって移動する決まりとなっているものを、忙しさにおわれ、本人の判断で、手作業でパレットを持ち上げ移動したところ足がもつれ、尻餅をついた際にパレットが本人の右足に落ちて受傷した。	39	170101	50~99
12	18~19	高圧容器製作所にて、50kg容器をパレットに載せかえる作業中、空いたパレットを本来はフォークリフトによって移動する決まりとなっているものを、忙しさにおわれ、本人の判断で、手作業でパレットを持ち上げ移動したところ足がもつれ、尻餅をついた際にパレットが本人の右足に落ちて受傷した。	39	11209	100~299
12	15~16	現場4Fで型枠組立作業中、型枠材に穴を開けようと墨壺を使用していた際、墨壺の先端（カルコ部）の差しが甘く、先端部が抜け、その反動により抜けた先端部が左目に刺さり負傷した。	66	30201	1~9
12	16~17	調理場で調理中にアルミ製のバットの3枚束になっている物を手を滑らせて落としてしまい、足に当たり右足小指を骨折した。	35	80409	10~29
12	11~12	店舗休憩室において、業務に入る前にシフト等の確認を行っていた。ロッカーの上においていた飯台が落下し、眉間から左こめかみにかけて当たり負傷したものである。	38	140201	10~29
12	17~18	事業場工場内にて、パン製造成型台を手を持つ形で洗浄作業を行い、誤って手を滑らせ、成型台を足の上に落下させた。	28	10104	30~49
		ゴルフ場内の中コース7番ホールで、マーシャル業務中、お客様が打った			100

12	11~12	ティショットが被災者の左眼付近に当たり、受傷した。	65	140301	~ 299
----	-------	---------------------------	----	--------	----------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html